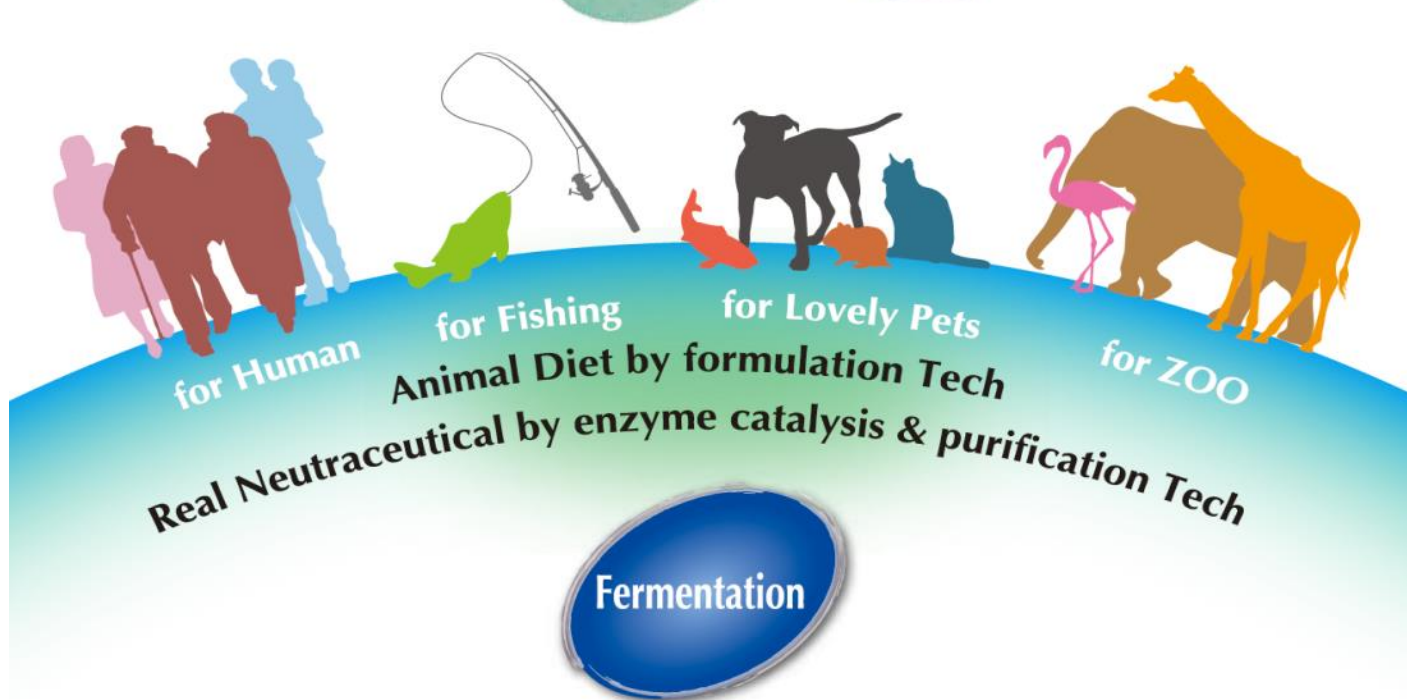


# オリエンタル酵母の 動物園用飼料データ集

Based on our creating technologies,  
we are now challenging to create  
**mental & health care for productive life.**

Our customer's smiling is always our happiness,  
energy and motivation.



オリエンタル酵母工業株式会社  
バイオ事業本部リサーチソリューション部（2021年）

# もくじ

オリエンタル酵母の動物園用飼料一覧 ……	4
哺乳類用飼料 概要① ……	5
哺乳類用飼料 栄養組成 ……	6
哺乳類用飼料 概要② ……	7
鳥類用飼料とその他飼料 概要① ……	11
鳥類用飼料 栄養組成 ……	12
鳥類用飼料 概要② ……	13
その他飼料 概要② ……	16
MEMO ……	17
動物検査サービスのご紹介 ……	18
営業窓口 ……	19

# オリエンタル酵母の動物園用飼料の特徴

## 栄養要求量を満たすことを目的とした飼料を提供

### オリエンタル酵母の動物園用飼料の4つのプライド

- ・**厳選された安全・安心な原料**  
コンタミナントの基準が厳しい実験動物用飼料と同様の原料を使用
- ・**配合設計技術**  
実験動物用飼料の経験および技術を活かした製品
- ・**飼料生産技術**  
自社工場で生産し、技術と経験に基づいた成型技術
- ・**品質保証体制**  
ISO9001取得の自社工場において、定期的な成分分析等の実施

**Made in Japan !!**

# オリエンタル酵母の動物園用飼料一覧



ZGF



ZF



ZC



KS



KS丸粒



ZAS



SPS



ZN neo



ZS



FS



MS



ダチョウ



ツル



トキ



ZPC

\* 全ての写真、サイズはイメージであり、色調等実物と異なる場合がございます。

# 哺乳類用飼料 概要①

	対象動物例	名称	包装単位	形状	給与量	備考
草食動物	ゾウ科、カバ科、サイ科、ラクダ科等	ZGF*	20kg	固型	体重100kgあたり500g	他に干草を適量
	ウシ科、キリン科、ラクダ科等	ZF*	20kg	固型	体重100kgあたり1.0kg	他に干草を適量
	カンガルー科、ウマ科 ウシ科、キリン科等	ZC*	20kg	固型	適量	他に干草を適量
クマ	クマ科、アライグマ科等	KS	10kg	固型 (発泡状)	体重100kgあたり 1.0~1.5kg	
		KS丸粒**	10kg	固型 (発泡状)		
サル	チンパンジーなどを 含む霊長類、 オナガザル科などを 含む旧世界ザル等	ZAS	10kg	固型 (発泡状)	体重1kgあたり30~40g	果物または青果類を適宜
	オマキザル科を含む 新世界ザル等	SPS	10kg	固型 (発泡状)	体重1kgあたり25~50g	果物または青果類を適宜
ネコ	ネコ科等	ZN neo	10kg	固型 (発泡状)	適量	
動物全般	サイ科、ラクダ科、 カンガルー科、ウマ科 ゾウ科、カバ科等	ZS	10kg	固型 (発泡状)	適量	おやつ用、エンリッチメント用

\* ZGF、ZF、ZCの給与は「展示動物・試験研究用動物」に限定されております。食用を目的とした家畜動物には給与しないでください。  
新規ご利用の際には、販売・使用に関する確認書を取り交わさせていただきます。詳細は担当営業にお問い合わせください。

\*\*受注生産品

## ZGF



## ZF



## ZC



## KS



## KS丸粒



## ZAS



## SPS



## ZN neo



## ZS



# 哺乳類用飼料 栄養組成

		哺乳類									
		草食動物用	草食動物用	草食動物用	クマ科用	サル類用	サル類用	ネコ科用	動物全般		
成分	単位	ZGF	ZF	ZC	KS	ZAS	SPS	ZN neo	ZS		
一般成分	水分	g	8.9±0.6	8.6±0.5	8.6±0.5	7.2±0.8	7.6±0.9	8.0±0.8	7.9±0.8	8.3±0.7	
	粗蛋白質	g	18.7±0.6	17.9±0.7	17.9±0.6	19.6±0.3	27.3±0.5	23.5±0.4	48.6±1.8	12.3±0.4	
	粗脂肪	g	2.8±0.2	2.9±0.2	2.9±0.3	9.2±1.0	8.5±0.5	9.7±0.6	13.9±0.9	4.6±0.3	
	粗灰分	g	9.6±0.3	9.8±0.4	9.7±0.2	5.6±0.1	7.1±0.3	5.8±0.1	9.8±0.6	3.6±0.2	
	粗繊維	g	12.7±0.6	12.0±0.8	12.4±0.5	3.3±0.3	2.7±0.3	2.1±0.2	1.3±0.1	6.9±0.6	
	可溶性無窒素物	g	47.2±1.2	48.6±0.8	48.8±0.9	55.0±1.0	46.6±1.1	51.0±0.8	18.6±0.9	64.6±0.5	
	カロリー	kcal	289.2±3.8	291.7±2.2	291.5±3.0	381.5±6.2	372.0±4.1	384.7±4.8	393.9±5.1	348.3±4.6	
その他	TDN	g	62.2	62.5	62.5	69.4	-	-	-	77.2	
	DCP	g	14.4	13.4	13.4	14.2	-	-	-	9.6	
	算出基準動物		ウシ	ウシ	ウシ	ブタ	-	-	-	ウシ	
主ミネラル	Ca	g	1.6	1.6	1.6	1.2	1.5	1.2±0.7	3.3	-	
	P	g	1.1	1.2	1.2	0.8	1.1	0.8±0.4	1.9	-	
	Mg	g	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2±0.1	0.1	-	
	Na	g	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2±0.1	0.2	-	
	K	g	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9±0.5	0.5	-	
	Fe	mg	29.2	28.0	28.0	29.4	24.0	13.6±8.0	29.2	-	
	Cu	mg	1.0	0.9	0.9	1.3	1.1	1.1±0.7	1.9	-	
	Zn	mg	4.6	5.1	5.1	5.9	5.6	5.1±2.9	8.7	-	
	Mn	mg	6.0	7.1	7.1	5.4	5.0	0.5±2.6	1.6	-	
主ビタミン	V.A	IU	362.5	326.9	326.9	867.5	1067.4	3700.0±2157.2	1000.0	-	
	V.D	IU	42.0	42.0	42.0	169.5	205.5	1685.0±973.0	200.0	-	
	V.E	mg	9.1	6.1	6.1	10.5	12.6	34.2±19.7	4.3	-	
	V.K3	mg	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	-±-	0.0	-	
	V.B1	mg	1.2	1.4	1.4	2.7	3.2	2.7±1.5	0.7	-	
	V.B2	mg	1.0	1.0	1.0	1.9	2.3	2.1±1.2	0.5	-	
	V.B6	mg	0.9	0.9	0.9	1.2	1.3	0.7±0.4	0.6	-	
	ナイアシン	mg	10.3	12.3	12.3	10.7	9.7	7.7±4.5	8.1	-	
	パントテン酸	mg	3.0	3.1	3.1	3.9	4.0	3.1±1.8	8.1	-	
	コリン	mg	169.1	164.3	164.3	279.4	329.1	266.7±25.2	330.0	-	
	葉酸	mg	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2±0.1	0.1	-	
	V.C	mg	4.1	3.4	3.4	16.9	146.5	190.5±110.7	0.0	-	
	主アミノ酸組成	Ile	g	0.8	0.7	0.7	0.9	1.2	1.0±0.6	1.9	-
		Leu	g	1.4	1.4	1.4	1.9	2.3	1.9±1.1	5.5	-
Lys		g	0.9	0.9	0.9	1.2	1.7	1.0±0.6	2.2	-	
Met		g	0.3	0.3	0.3	0.4	0.6	0.7±0.4	1.1	-	
Cys		g	0.4	0.3	0.3	4.0	0.5	0.3±0.2	0.8	-	
Phe		g	1.0	0.9	0.9	1.1	1.4	1.1±0.6	2.5	-	
Tyr		g	0.6	0.5	0.5	0.5	0.9	0.8±0.5	1.8	-	
Thr		g	0.7	0.7	0.7	0.8	1.1	0.9±0.5	2.2	-	
Trp		g	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3±0.2	0.4	-	
Val		g	1.0	0.9	0.9	1.1	1.4	1.1±0.6	2.3	-	
His		g	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7±0.4	1.1	-	
Arg		g	1.2	1.1	1.1	1.7	2.0	1.4±0.8	2.7	-	
Ala		g	0.9	0.9	0.9	1.2	1.4	1.1±0.6	3.7	-	
Asp		g	1.7	1.7	1.7	2.2	2.6	2.2±1.3	3.7	-	
Glu		g	3.1	3.1	3.1	4.0	4.9	4.2±2.5	8.4	-	
Gly		g	1.0	0.9	0.9	1.2	1.5	1.0±0.6	3.4	-	
Pro	g	1.2	1.1	1.1	1.3	1.6	1.4±0.8	3.9	-		
Ser	g	0.9	0.9	0.9	1.1	1.3	1.1±0.6	2.3	-		

一般成分：2014年度～2017年度の平均値±標準偏差（ZN neoのみ2017年度の平均値±標準偏差）

その他および主ミネラル、主ビタミン、主アミノ酸組成：原料の配合割合から導く計算値（SPSのみ2014年度-2017年度の平均値±標準偏差）

飼料100g中

## 哺乳類用飼料 概要②

### 草食動物（ゾウ科、カバ科、サイ科等）

# ZGF

サイズ：約φ25mm



粒のサイズがZC、ZFより大きく、国内で唯一の大型サイズのペレットであり、ZC、ZFと同じ組成です。

粒サイズが大きいいため下記のメリットが考えられます。

- ・動物もヒトもペレットを視認しやすい。
- ・咀嚼する時間の延長が期待できます。
- ・小型草食動物のエンリッチメントの用途として使用できます。
- ・ZGFに穴を空け投薬にも使用しやすい。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	フスマ、大麦外皮
植物性油かす類	大豆油かす
その他	アルファルファ、ビートパルプ、ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	16.5～21.0
粗脂肪 (%)	2.0～ 5.0
粗繊維 (%)	10.5～16.0
粗灰分 (%)	8.5～11.0

### 草食動物（ウシ科、ウマ科、カンガルー科等）

# ZC,ZF

サイズ：約φ8mm,φ12mm

ZC



ZF



多くの草食動物での給与実績があります。

NRC飼養標準や、海外の文献などを参考にして配合設計しました。

ZGFと同じ組成です。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	フスマ、大麦外皮
植物性油かす類	大豆油かす
その他	アルファルファ、ビートパルプ、ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	15.5～20.0
粗脂肪 (%)	2.0～ 5.0
粗繊維 (%)	10.0～15.0
粗灰分 (%)	8.5～11.0

## 哺乳類用飼料 概要②

### クマ（クマ科、アライグマ科等）

# KS

長さ：約φ21.10mm

厚み：約φ10.54mm



クマの嗜好性に配慮しており、長年クマ科への給与実績があります。KSの給与により栄養を供給することで繁殖に貢献できる可能性があります。イノシシ、ビーバー等にも給与されています。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
植物性油かす類	大豆油かす
動物性飼料	脱脂粉乳、魚粉
その他	ビートパルプ、糖蜜、落花生粉 ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	18.0～22.0
粗脂肪 (%)	6.0～12.0
粗繊維 (%)	2.0～ 5.0
粗灰分 (%)	5.0～ 8.0

### クマ（クマ科、アライグマ科等）

# KS丸粒

サイズ：約φ28.1mm



クマの嗜好性に配慮されており、KSと同様の組成です。丸粒のため粒が転がることで、クマの行動量が増加する可能性があり、エンリッチメントとして使用できます。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
植物性油かす類	大豆油かす
動物性飼料	脱脂粉乳、魚粉
その他	ビートパルプ、糖蜜、落花生粉 ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	18.0～22.0
粗脂肪 (%)	6.0～12.0
粗繊維 (%)	2.0～ 5.0
粗灰分 (%)	5.0～ 8.0



## 哺乳類用飼料 概要②

### サル（オナガザル科を含む旧世界サル等）

# ZAS

サイズ：約23×23×13mm

ビスケットタイプのサル用飼料ABから栄養価、形状、原料を見直したZASを開発しました。

旧世界サルの消化性や嗜好性を考慮した、固型（発泡状）です。

旧世界サルが摂取しやすいサイズであり、要求量の高いビタミンC等を十分に供給できるように配合されています。



原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
植物性油かす類	大豆油かす
動物性飼料	脱脂粉乳、魚粉
その他	ピーナツミール ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	25.0～29.0
粗脂肪 (%)	6.0～10.0
粗繊維 (%)	2.0～4.5
粗灰分 (%)	5.5～8.5

### サル（新世界サル等）

# SPS

サイズ：約φ6×15mm

粒のサイズが小型であり新世界サルへの給与に適切です。

野生では、動物性蛋白質の供給源として昆虫類等を採食することから動物性蛋白質を強化しています。

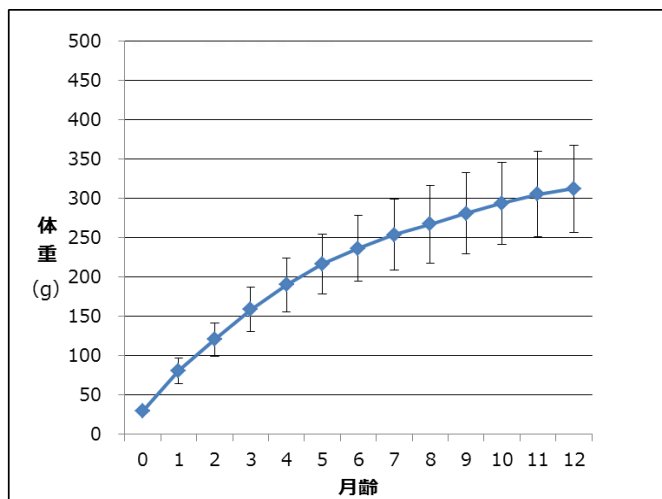
ビタミンC、ビタミンD等を十分に供給できるように配合されています。



原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	米粉
動物性飼料	ホホワイトフィッシュミール
その他	脱脂大豆、ピーナツミール ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	21以上
粗脂肪 (%)	7.0以上
粗繊維 (%)	3.5以下
粗灰分 (%)	7.0以下

### 体重



供試動物：マーモセット (n=33-37)

主食：SPS

捕食：果物（リンゴ、バナナ）

さつまいも、ヨーグルト

ミルワーム、ミルク等

情報提供：京都大学 霊長類研究所 高次脳機能分野

mean±S.D.

## 哺乳類用飼料 概要②

ネコ（ネコ科等）

# ZN neo

長さ：約8~9mm

厚み：約4~5mm



長年の栄養学的研究と飼育経験を基に開発された高品質飼料です。安全・安心な原料を吟味し、飼料による健康被害をできるだけ低くしています。嗜好性の高い原料の使用により様々なネコ科動物への給与が可能であると考えられます。

原材料の区分	主原材料名
穀類	トウモロコシ、小麦粉
そうこう類	コーングルテンミール
植物性油かす類	大豆油かす
動物性飼料	チキンミール、魚粉、牛脂
その他	タウリン、 ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	47.5~52.0
粗脂肪 (%)	10.0~15.0
粗繊維 (%)	1.0~ 3.0
粗灰分 (%)	8.0~13.0

動物全般（草食動物等）

# ZS

サイズ：約φ12mm（丸粒）



一粒当たりのカロリー数を少なくした飼料です。トレーニング、エンリッチメント、間食用、ふれあい等にも使用できます。ZC、ZFなど固型と比較すると固型（発泡状）は、やわらかく咀嚼が困難な高齢動物など幅広い動物種で使用できます。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	ビール粕
その他	アルファルファ ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質 (%)	10.0~14.0
粗脂肪 (%)	3.0~ 5.5
粗繊維 (%)	5.0~ 8.5
粗灰分 (%)	3.0~ 5.0

# 鳥類用飼料とその他飼料 概要①

	対象動物例	名称	包装単位	形状	給与量	備考
鳥類 水禽類	フラミンゴ科、トキ科等	FS	10kg	固型 (発泡状)	1日1羽あたり300g	水に浮かせて与える
	鳥類全般	MS	10kg	固型 (発泡状)	適量	干草、水を適宜併用
	走鳥類などを含む鳥類	ダチョウ	10kg	固型 (発泡状)	適量	
	ツル科等	ツル	20kg	固型 (発泡状)	1日1羽あたり150~200g	
	キジ科等	ZPC	20kg	固型	1日1羽あたり150g	青菜を併用
	トキ科、コウノトリ科 ペリカン科等	トキ トキ用*	10kg 10kg	固型 (発泡状) 粉末	体重の7~8%	ドジョウと適宜併用

\*受注生産品

FS



MS



ダチョウ



ツル



ZPC



トキ



	対象動物例	名称	包装単位	形状	給与量	備考
動物全般	ラクダ科、ウサギ科など を含む草食動物等	ZFU *	5kg	スティック	適量	おやつ用、エンリッチメント用
肉食動物	ネコ科などの肉食動物	肉食獣用 サプリメント*	10kg	粉末	適量	

\*受注生産品

# 鳥類用飼料 栄養組成

			鳥類					
			フラミンゴ科用	鳥類用	走鳥類用	ツル科用	キジ科用	トキ科用
成分	単位	FS	MS	ダチョウ	ツル	ZPC	トキ	
一般成分	水分	g	8.3±0.5	8.5±0.5	7.6±0.6	8.3±0.5	8.1±0.4	7.7±0.7
	粗蛋白質	g	21.5±0.5	23.3±0.4	23.2±0.3	18.3±0.4	19.5±0.3	33.9±0.6
	粗脂肪	g	5.5±0.3	5.0±0.2	5.3±0.3	3.7±0.3	3.5±0.2	14.2±1.3
	粗灰分	g	6.4±0.1	5.0±0.1	12.5±0.3	6.0±0.1	8.3±0.3	7.0±0.4
	粗繊維	g	2.9±0.3	3.4±0.4	5.0±0.5	2.4±0.2	3.0±0.3	1.6±0.2
	可溶性無窒素物	g	55.4±0.7	54.7±0.4	46.4±0.5	61.5±0.9	57.6±0.8	35.7±1.3
	カロリー	kcal	357.5±2.1	357.7±2.6	325.8±3.6	352.3±2.2	340.5±1.7	406.0±7.6
その他	TDN	g	72.6	72.9	63.3	69.5	68.1	63.5
	DCP	g	17.6	20.4	19.8	14.5	15.4	16.0
	算出基準動物		ニワトリ	ニワトリ	ニワトリ	ニワトリ	ニワトリ	ニワトリ
主ミネラル	Ca	g	1.4	0.8	4.1	1.0	2.6	1.9
	P	g	0.8	1.0	1.1	0.9	0.6	1.2
	Mg	g	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
	Na	g	0.3	0.1	0.1	0.5	0.3	0.4
	K	g	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.8
	Fe	mg	18.0	21.4	23.9	16.2	18.8	65.2
	Cu	mg	1.0	0.8	0.8	1.0	0.9	4.1
	Zn	mg	5.4	5.0	5.0	5.5	5.4	36.7
	Mn	mg	4.8	4.7	4.5	7.3	4.9	23.4
主ビタミン	V.A	IU	1714.8	489.9	1563.9	1717.7	1931.7	3798.7
	V.D	IU	336.5	83.9	294.1	337.5	378.5	699.5
	V.E	mg	20.0	7.6	7.5	19.8	22.2	211.4
	V.K3	mg	0.3	0.1	0.1	0.3	0.3	0.1
	V.B1	mg	5.1	1.7	1.7	5.3	5.2	5.1
	V.B2	mg	3.6	1.1	1.2	3.7	3.8	4.0
	V.B6	mg	1.6	1.3	1.1	1.8	1.6	1.0
	ナイアシン	mg	9.7	9.6	9.5	14.0	9.1	8.6
	パントテン酸	mg	5.7	2.7	2.7	6.1	5.7	2.9
	コリン	mg	407.4	237.5	238.2	391.1	421.8	262.2
	葉酸	mg	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1
	V.C	mg	33.6	8.4	8.4	33.8	37.9	8.2
主アミノ酸組成	Ile	g	0.9	1.0	1.0	0.8	0.8	1.6
	Leu	g	2.0	2.2	2.1	1.8	1.9	3.3
	Lys	g	1.3	1.5	1.5	1.1	1.1	2.3
	Met	g	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.9
	Cys	g	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.5
	Phe	g	1.1	1.2	1.2	0.9	1.0	1.8
	Tyr	g	0.7	0.8	0.8	0.7	0.6	1.3
	Thr	g	0.9	1.0	1.0	0.8	0.8	1.6
	Trp	g	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4
	Val	g	1.1	1.3	1.2	1.0	1.0	1.9
	His	g	0.6	0.7	0.7	0.5	0.6	1.0
	Arg	g	1.4	1.6	1.6	1.2	1.2	2.2
	Ala	g	1.1	1.5	1.4	0.9	1.2	1.9
	Asp	g	1.9	2.3	2.3	1.2	1.8	3.0
	Glu	g	4.1	4.4	4.0	2.7	3.8	5.6
	Gly	g	1.0	1.4	1.4	0.9	1.0	1.7
	Pro	g	1.5	1.6	1.4	1.1	1.4	2.2
Ser	g	1.1	1.2	1.2	0.9	1.0	1.7	

一般成分：2014年度～2017年度の平均値±標準偏差

飼料100g中

その他および主ミネラル、主ビタミン、主アミノ酸組成：原料の配合割合から導く計算値

## 鳥類用飼料 概要②

### 鳥類、水禽類（フラミンゴ科、トキ科等）

# FS

サイズ：約φ8mm（丸粒）



FSは水に浮上するため、フラミンゴが摂取しやすくなります。フラミンゴやトキの特有の羽色も良く発色し、適正な栄養が摂取できるようにしました。  
本飼料だけで通常の飼育は可能ですが、繁殖に際して動物性蛋白質強化のためオキアミ等と併せて給与できます。

原材料の区分	主原材料名	栄養成分量の目安	
穀類	小麦粉、トウモロコシ	粗たん白質（%）	19.5～23.5
植物性油かす類	大豆油かす	粗脂肪（%）	4.5～7.5
動物性飼料	脱脂粉乳、魚粉	粗繊維（%）	2.0～5.0
その他	カンタキサンチン ビタミン類、ミネラル類	粗灰分（%）	5.0～8.0

### 鳥類、水禽類（鳥類全般）

# MS

サイズ：約φ10mm（丸粒）



MSは、粗蛋白含量を高めにしております。固型（発泡状）のため水の吸収性も高く、飼料の摂取が困難な個体への給与に適しています。  
水禽類、走鳥類等の鳥類や、草食動物等で給与実績があります。

原材料の区分	主原材料名	栄養成分量の目安	
穀類	小麦粉、トウモロコシ	粗たん白質（%）	21.5～25.0
植物性油かす類	大豆油かす	粗脂肪（%）	4.0～7.0
動物性飼料	魚粉	粗繊維（%）	2.0～5.0
その他	アルファルファ ビタミン類、ミネラル類	粗灰分（%）	4.0～7.0

## 鳥類用飼料 概要②

### 鳥類、水禽類（走鳥類等を含む鳥類）

# ダチョウ

サイズ：約φ9.5mm（丸粒）



鳥類用飼料の中で粗繊維が高含量です。  
ビタミンD<sub>3</sub>、カルシウム等のミネラル含量がMSより高く、成長促進、骨格形成、卵殻形成等が期待できます。  
繁殖、育成及び育雛する際の一つの選択肢として使用できます。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	フスマ、脱脂大豆かす
植物性油かす類	大豆油かす
動物性飼料	魚粉
その他	アルファルファ ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質（%）	21.5～25.5
粗脂肪（%）	4.0～7.0
粗繊維（%）	3.5～6.5
粗灰分（%）	11.0～14.0

### 鳥類、水禽類（ツル科等）

# ツル

サイズ：約φ4.5mm



ツル科の飼育に開発された飼料で適正な栄養がバランス良く摂取できるようにしました。  
本飼料と動物性蛋白を組み合わせることで繁殖用としても使用できます。

原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦粉、トウモロコシ
そうこう類	白ヌカ、脱脂大豆かす フスマ
動物性飼料	魚粉、脱脂粉乳
その他	ビタミン類、ミネラル類

栄養成分量の目安	
粗たん白質（%）	16.5～20.0
粗脂肪（%）	2.0～5.5
粗繊維（%）	1.5～4.0
粗灰分（%）	4.5～7.5

## 鳥類用飼料 概要②

### 鳥類、水禽類（キジ科等）

# ZPC

サイズ：約φ3.2mm



粒のサイズが小さく、キジ科等の小型の鳥類が摂取しやすいサイズです。キジ用飼料でメジャーな粉末タイプよりも食べこぼしの減少が期待できるペレットタイプです。

原材料の区分	主原材料名	栄養成分量の目安	
穀類	小麦粉、トウモロコシ	粗たん白質 (%)	18.0～22.0
植物性油かす類	大豆油かす	粗脂肪 (%)	2.5～ 6.0
動物性飼料	魚粉	粗繊維 (%)	2.0～ 5.0
その他	アルファルファ ビタミン類、ミネラル類	粗灰分 (%)	17.0～10.0

### 鳥類、水禽類（トキ科等）

# トキ

サイズ：約φ6×15mm



動物園館と共に改良を重ねトキ科の維持と繁殖のために開発した飼料です。日本でのトキ復活に貢献している飼料です。

原材料の区分	主原材料名	栄養成分量の目安	
穀類	小麦粉、トウモロコシ	粗たん白質 (%)	31.0～36.0
そうこう類	脱脂大豆かす、白メカ	粗脂肪 (%)	11.0～16.0
動物性飼料	魚粉、脱脂粉乳	粗繊維 (%)	1.0～ 3.0
その他	ビタミン類、ミネラル類	粗灰分 (%)	5.0～ 8.5

\*トキ用粉末は、受注生産品です。  
本飼料とは異なる配合です。  
馬肉等々と混ぜて維持および繁殖用として給与することも可能です。

## その他飼料 概要②

### 動物全般（サル類、イノシシ科、クマ科、草食動物等）

# ZFU

サイズ：約25×250mm

べたつかないスティックタイプであり来園者等が給与しやすく、動物もヒトも視認がしやすいと考えられます。

約18kcal/1本であり、トレーニング、ふれあい等にも活用できます。



原材料の区分	主原材料名
穀類	小麦タンパク

栄養成分量（分析値）		
粗たん白質	(%)	27.5
粗脂肪	(%)	1.0
粗繊維	(%)	0.01
粗灰分	(%)	0.8
可溶性無窒素物	(%)	59.5

### 肉食動物全般（ネコ科等の肉食動物）

## 肉食獣用 サプリメント

形状：粉末

オールミート症候群を防ぐ目的で開発されました。

肉食獣のビタミン、ミネラルを補給するための補助食です。

飼育下で生き餌等による臓器部位を給与できない園館におすすです。

肉食動物において粉末単体では、摂取が難しいことから馬肉および牛肉等の肉類にまぶす工夫をして給与することも可能です。



栄養成分量（計算値）		
粗たん白質	(%)	34.9
粗脂肪	(%)	2.5
粗繊維	(%)	0.9
粗灰分	(%)	11.0
可溶性無窒素物	(%)	42.7

\* 写真は、見本用であり実際の梱包とは異なります。





# 動物検査サービスのご紹介

オリエンタル酵母は、動物検査および飼料の分析サービスを承ります。  
動物園動物の繁殖を進めていく際に必要な繁殖生理の評価や、エンリッチメントの生理学的評価の指標、飼料の給与メニューの検討の際にご活用ください。

## ・生化学検査

検査項目	血清	血漿	尿	その他
総蛋白 (TP)	○	○	○	-
アルブミン (ALB)	○	○	○	-
A/G比	○	○	-	-
尿素窒素 (BUN)	○	-	○	-
クレアチニン (CRE)	○	-	○	-
尿酸 (UA)	○	○	○	-
アンモニア (NH <sub>3</sub> )	-	○	-	除蛋白液
ナトリウム (Na)	○	○	○	-
カリウム (K)	○	○	○	-
クロール (Cl)	○	○	○	-
カルシウム (Ca)	○	-	○	-
無機リン (IP)	○	○	○	-
マグネシウム (Mg)	○	-	○	-
鉄 (Fe)	○	○	-	-
不飽和鉄結合能 (UIBC)	○	○	-	-
総鉄結合能 (TIBC)	○	○	-	-
AST (GOT)	○	○	-	-
ALT (GPT)	○	○	-	-
ALP	○	○	-	-
LDH	○	○	-	-
LAP	○	-	-	-
AMY	○	○	-	-
CK	○	○	-	-
γ-GT	○	○	-	-
ChE	○	-	-	-
リパーゼ (Lip)	○	○	-	-
総コレステロール (T-CHO)	○	○	-	-
遊離コレステロール (F-CHO)	○	○	-	-
エステル型コレステロール (E-CHO)	○	○	-	-
コレステロールエステル比 (E/T比)	○	○	-	-
中性脂肪 (TG)	○	○	-	-
リン脂質 (PL)	○	○	-	-

検査項目	血清	血漿	尿	その他
遊離脂肪酸 (NEFA)	○	-	-	-
LDL-コレステロール (LDL-C)	○	○	-	-
HDL-コレステロール (HDL-C)	○	○	-	-
総胆汁酸 (TBA)	○	-	-	-
グルコース (GLU)	○	○	○	-
グリコアルブミン (GA)	○	○	-	-
ヘモグロビンA1c (HbA1c)	-	-	-	全血
ビルビン酸 (PA)	-	○	-	除蛋白液
乳酸 (LA)	-	○	-	除蛋白液
総ケトン体 (T-KB)	○	○	-	-
総ビリルビン (T-BIL)	○	○	-	-
ビリルビン分画 (BIL-F)	○	○	-	-

## ・ホルモン検査

検査項目	血清	血漿	尿
25(OH)D	○	○	-
1α, 25(OH)2D	○	○	-
トリヨードサイロニン (T3)	○	○	-
総サイロキシニン (T4)	○	○	-
コルチコステロン	○	○	○
アルドステロン	○	○	-
レニン活性	-	○	-

## ・ステロイドホルモン分析 (LC-MS法)

検査項目	血清	血漿	その他
エストロン (超高感度分析)	○	○	○
エストラジオール (超高感度)	○	○	○
テストステロン	○	○	○
ジヒドロテストステロン	○	○	○
アンドロステンジオン	○	○	○
プロゲステロン	○	○	○
17-ヒドロキシプロゲステロン	○	○	○
プレグネロン	○	○	○

## ・飼料分析

セット項目	分析項目
成分分析6項目セット	水分、粗蛋白質、粗脂肪、粗繊維、粗灰分、可溶無窒素物
成分分析25項目セット	成分分析6項目セット、アミノ酸18種、リノール酸
成分分析27項目セット	成分分析6項目セット、アミノ酸18種、タウリン、リノール酸、アラキドン酸
ミネラル類12項目セット	カルシウム、リン、カリウム、ナトリウム、塩素、マグネシウム、鉄、銅、マンガン、亜鉛、ヨウ素、セレン
ビタミン類11項目セット	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンB1、ビタミンB2、パントテン酸、ナイアシン、ビタミンB6、葉酸、ビタミンB12、コリン
ビタミン類14項目セット	ビタミン類11項目セット、ビタミンK1、ビタミンK2、ビオチン

検体量、検査日程等詳細につきましては、バイオ事業本部ライフサイエンス部までお問い合わせください



# オリエンタル酵母工業株式会社

## バイオ事業本部 リサーチソリューション部

〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3-6-10

TEL 03-3968-1192 FAX 03-3968-4863

ホームページアドレス <https://www.oyc.co.jp/bio/index.html>

**東日本エリア/東日本バイオ営業部** 〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3-6-10

TEL 03-3968-1163 FAX 03-3968-1196

**西日本エリア/西日本バイオ営業部** 〒564-0043 吹田市南吹田4-4-1

TEL 06-6338-1095 FAX 06-6384-7692

**中部・京都エリア/株式会社オリエンタルバイオサービス**

〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町28

TEL 075-322-1177 FAX 075-322-0232

**九州エリア/株式会社ケービーティーオリエンタル**

〒841-0071 鳥栖市原古賀町976-2

TEL 0942-81-2400 FAX 0942-81-2401

**当社飼料に関するご照会は、上記事業所までお問い合わせください。**

